

積算基準〔1一般土木〕市版（平成27年10月30日以降適用） 改定対照表

頁

現 行

改 定 （平成28年7月30日以降適用）

4-12

第8章 消雪パイプエ

1. さく井

積算基準〔6機械・電気通信設備〕機械編第8章「消融雪設備」による。
揚水試験報告書は2部作成するものとし、技術管理費に加算する（単価コード：T6057）

2. ポンプ据付

積算基準〔6機械・電気通信設備〕機械編第8章「消融雪設備」による。

3. 送水管，散水管据付

積算基準〔6機械・電気通信設備〕機械編第8章「消融雪設備」による。

4. 使用材料

4-1 材料の関係

ポンプ仕様			井戸形状		ストレーナ
吐出口径 (mm)	出力 (kW)	ポンプ胴径 (mm)	ケーシング内径 (mm)	ビット径 (mm)	
65	2.2~11.0	142	204.7(200A)	350	一般的に孔明率の高い(15%以上)ストレーナを採用する。
80	5.5~22.0	187	254.2(250A)	400	
100	7.5~22.0	192	254.2(250A)	400	
125	11.0~37.0	240	304.7(300A)	450	

路面消・融雪施設等設計要領（平成20年5月）

4-2 充填砂利（ろ過材）

充填砂利（φ6~10mm豆砂利）の標準使用量は、次表による。

ケーシング径	200A	250A	300A	350A	400A
掘削径(mm)	350	400	450	500	550
標準砂利充填量(m ³ /m)	0.07	0.08	0.10	0.11	0.12

市版(運用歩掛に移行)

4-13

5. 単 価 表

5-1 さく井

(1) さく井（さく井工）：1本当り

施工歩掛コード	S2940
---------	-------

名 称	形 状 規 格	単 位	数 量	摘 要
特殊作業員		人		さく井工
普通作業員		人		さく井工
特殊作業員		人		さく井機設置撤去
普通作業員		人		さく井機設置撤去
電工		人		さく井機設置撤去
とび工		人		さく井機設置撤去
パーカッション式さく井機損料 [モータ駆動]		日		
掘削用ビット損料		供用日		
発動発電機運転 [ディーゼル駆動・排出ガス対策型]		日		
ベントナイトミキサ損料	0.2m3×1槽 2.2kW	供用日		
サンドポンプ損料	口径 80mm 揚程 10m 3.7kW	日		
電気溶接機運転	交流アーク溶接機 200～300A	日		
深井戸用水中モーターポンプ 損料	実際に据付けるポンプと同規格	日		揚水試験用
トラック[クレーン付き]運転	4t 積 2.9t 吊	日		(4)トラック[クレーン付き]運転単価表参照
トラッククレーン賃料	25t 吊	日		さく井機設置撤去
雑器具損料		%		機械器具費×2%
ビット等損耗品費		%		さく井労務費×20%
諸雑費		式		

市版(運用歩掛に移行)

積算基準〔1 一般土木〕市版（平成27年10月30日以降適用） 改定対照表

頁

現 行

改 定 （平成28年7月30日以降適用）

4-14

(2) さく井（材料費）：1本当り

施工歩掛コード	S2946
---------	-------

名 称	形 状 規 格	単 位	数 量	摘 要
ケーシングパイプ		m		
ストレーナ(スリット型)		m		
ストレーナ(巻線型)		m		
丸孔パイプベース巻線		m		
豆砂利	φ6~10mm	m ³		
コンダクターパイプ	500mm	m		
諸雑費		式		

(3) さく井（揚水試験報告書）：2部当り（技術管理費に加算）

単価コード	T6057
-------	-------

(4) トラック〔クレーン付き〕運転単価表

名 称	規 格	適用単価表	指定事項
トラック〔クレーン付き〕運転	4 t 積 2.9 t 吊	機-24	燃料消費量→41.58 機械損料数量→1.33

5-2 ポンプ据付

(1) ポンプ据付（据付工）：1台当り

施工歩掛コード	S2934
---------	-------

名 称	形 状 規 格	単 位	数 量	摘 要
機械設備据付工		人		ポンプ据付
電工		人		ポンプ据付
普通作業員		人		ポンプ据付
機械設備据付工		人		操作盤据付・試運転
電工		人		操作盤据付・試運転
普通作業員		人		操作盤据付・試運転
据付補助材料費		%	2	据付労務費×2%
機械経費	トラッククレーン〔油圧式〕4.9t吊	日	1	
雑器具損料		%	2	機械器具費×2%
諸雑費		式		

注) 操作盤据付・試運転を含む。

市版(運用歩掛に移行)

積算基準〔1 一般土木〕市版（平成27年10月30日以降適用） 改定対照表

頁

現 行

改 定 （平成28年7月30日以降適用）

4-15

(2) ポンプ据付（材料費）：1台当り

施工歩掛コード	S2932
---------	-------

名 称	形 状 規 格	単 位	数 量	摘 要
水中ポンプ		台	1	共通仮設費対象外
制御盤		台	1	共通仮設費対象外
揚水管		m		共通仮設費対象外
水中ケーブル	EVCT	m		共通仮設費対象外
水位ケーブル	VCTF	m		共通仮設費対象外
電極棒		本		共通仮設費対象外
諸雑費		式		

注) 本施工を電算システムで使用する場合は、桁等購入費扱いとし管理費区分「1」で処理すること。

市版(運用歩掛に移行)

積算基準〔1一般土木〕市版（平成27年10月30日以降適用） 改定対照表

頁

現 行

改 定 （平成28年7月30日以降適用）

4-16

5-3 送水管，散水管据付

(1) 送水管，散水管 据付工：1施設当り

施工歩掛コード	S2953, S2954, S2956
---------	---------------------

名 称	形 状 規 格	単 位	数 量	摘 要
機械設備据付工		人		送水管・散水管据付
配管工		人		送水管・散水管据付
普通作業員		人		送水管・散水管据付
据付補助材料費		%	2	据付労務費×2%
送水管	炭素鋼鋼管(継手含む)	m		送水管
散水管	炭素鋼鋼管(マンハイツ/ズル継管付き、継手含む)	m		散水管
ノズル		個		散水管
諸雑費		式		

注) 鋼管呼径 150A以下に使用する。

プレキャスト製品を使用する場合は、積算資料北陸版を使用すること。

(2) 散水管 巻き立て工：55m当り

施工歩掛コード	S2955
---------	-------

名 称	形 状 規 格	単 位	数 量	摘 要
生コンクリート打設	30-8-25(20)W/C≤55%	m ³		生コン打設施工を計上
型枠工		m ²		型枠施工を計上
鉄筋工	D10 SD295	t		市場単価
鉄筋工	D13 SD295	t		市場単価
基礎砕石工		m ²		基礎砕石施工を計上
路盤紙		m ²		基礎砕石を入れる場合は計上しない
目地材	t=10mm	m ²		
諸雑費		式		

市版(運用歩掛に移行)